

会 議 録

(6 - 1)

会議の名称		令和 7 年度 第 1 回春日部市健康づくり推進審議会		
開 催 日 時		令和 7 年 7 月 1 4 日（月）	開 会	午後 1 時 3 0 分
			閉 会	午後 2 時 1 0 分
開 催 場 所		春日部保健センター 講習室		
議長(会長等)氏名		北畠 義典		
出席者	委員氏名	(出席人数： 1 2 人)		
		北畠義典、中村靖史、村田睦剛、渡部潤一、中山由紀、梅原由里、		
		宮武佐治子、樋口京子、荒井秀雄、鈴木由美、三ノ輪テル子、		
		坂牧光義		
	説 明 者 そ の 他	(出席人数： 2 人)		
		健康課健康づくり担当課長兼保健センター所長 前田千恵		
		健康課健康づくり担当主査 篠原栄理子		
	事 務 局	(出席人数： 5 人)		
		健康保険部長 松本英彦		
		健康保険部次長（兼）健康課長 河原伸介		
		健康課健康づくり担当主幹 今井通継		
健康課健康づくり担当 町田恵美				
健康課健康づくり担当 藏富たまこ				
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		議事（全て公開） 1 開会 2 委員・職員紹介 3 会長あいさつ 4 会議の公開について 5 議事 (1) いきいきライフプランかすかべ 令和 6 年度事業実績・評価について (2) 第 2 次いきいきライフプランかすかべ 令和 7 年度事業計画について 6 その他 7 閉会		

一部公開・非公開の 場合はその理由	☐ 要綱第3条第1号該当： ☐ 要綱第3条第2号該当： ☐ 要綱第3条第3号該当： ☐ 要綱第3条第4号該当：
配布資料	1. 令和7年度 第1回春日部市健康づくり推進審議会 次第 2. 資料1 春日部市健康づくり推進審議会委員名簿 3. 資料2 いきいきライフプランかすかべ 令和6年度事業実績 個票一覧 4. 資料3 第2次いきいきライフプランかすかべ 令和7年度事 業実施計画個票一覧 5. 追加資料 C評価（令和6年度事業実績個票一覧より抜粋）
会議録の作製方法	☐ 録音テープ等を使用した全文記録
	☒ 録音テープ等を使用した要点記録
	☐ 要点記録
会議録署名の指定	会長

発 言 者	発 言 内 容・決 定 事 項
事務局	1 開会
事務局	2 委員・職員紹介
会長	3 会長あいさつ
議長	4 会議の公開について 傍聴人なし
議長	6 議事
	(1)「いきいきライフプランかすかべ 令和6年度事業実績・評価について」について事務局から説明をお願いする。
事務局	<資料2、追加資料に基づき説明>
議長	ただいまの説明に対して、質問、意見等あるか。
委員	骨密度測定会での骨密度検査は、超音波検査と聞いている。この検査の精度やエビデンスを伺いたい。
事務局	精度やエビデンスは、即答は出来かねるが、参加者には、参考値ということを説明している。医療機関に受診した方がよい方には受診を勧め、注意が必要な方に対しては、栄養指導や運動など生活上の注意点などを伝え、ご自宅で行っていただけるように説明している。
委員	引き続き、補足説明をよろしくお願いしたい。
	また、自殺対策事業に関して、C評価が1割であり、非常に危惧しているところである。昨日も線路内に飛び込み自殺があった。駅区間が長いと、線路内に飛び込み自殺をする方もいるため、事故が多いと思う。今、改善策を提示されたが、より頑張って、自殺対策をやっていただけることを希望するので、よろしくお願いしたいと思う。
議長	骨密度の精度は、超音波測定は、教室で使用するが、精度は、エックス線検査に比べれば当然低くなる。事務局からあったように、私も教室では、カルシウムの取り方だとか、骨粗鬆症に対する動機づけを高めるような結果を説明するように伝えている。事務局の市民の方への説明について納得であり、そのような形のPR用であれば、受診

発 言 者	発 言 内 容・決 定 事 項
事務局	勸奨することがよいと思っている。 骨密度測定器により精度が違うため、「目安」という説明が大変重要かと思う。 自殺の観点では、駅との距離が長い区間に、飛び込み自殺が多いと思う。路線のところに、自殺を防げるような看板的なものを建てるなど必要ではないかと思う。 健康づくり計画に関して、取組分野 3 生活習慣病の発症・重症化予防の「評価なし」が 1 事業あるが、事業開催できなかったためなのか教えて欲しい。 取組分野 3 生活習慣病の発症・重症化予防での「地区体育祭」が事業として実施予定していたが、当日のグラウンドが不良になり開催できなかったため、評価なしとしている。
議長	他に意見はあるか。
委員	[質疑応答なし]
議長	(2) 「第 2 次いきいきライフプランかすかべ 令和 7 年度事業計画」について事務局から説明をお願いする。
事務局	<資料 3 に基づき説明>
議長	第 2 次いきいきライフプランかすかべは、昨年度の評価から、目標達成しようということで、今年度も計画されている。健康づくり計画に関しては前計画より、30 事業増加というようなところである。 食育推進計画に関しては、食育を整理し、分野を 5 つから 4 つに変え、事業は同数である。自殺対策計画に関して、事業自体は 6 事業少なくなつて 80 事業である。事業の内容を充実させていると思われる。 ただ今の説明に対し質問、意見等あるか。
委員	自殺対策計画について、ゲートキーパー養成の研修講座の実施では、出前講座に登録し、そこを経由しているということであるが、他の講座は結構活発に利用されているのか。
事務局	出前講座は、健康課に依頼があつた内容もあるが、活発までとはいえないが、依頼があつた際には出向いて講座を実施している。ゲート

発 言 者	発 言 内 容・決 定 事 項
委員	キーパー養成講座は、昨年度に出前講座を掲載したが、依頼がなかったためである。 当会では、県からの依頼を受けて事業として、養成講座を行っている。市の出前講座に目を向けていなかったが、今後紹介させていただこうと思う。
議長	他に意見はあるか。 ゲートキーパー養成講座は、依頼があるのを待っているだけなのか。例えば、当大学では、ゲートキーパー養成講座は、当大学が所在する自治体から講師を招いて、学生もしくは教員に対して行っている。10 代の自殺者数というのも多いので、高校、中学校の教員に対してゲートキーパー養成講座を実施してもいいのではないかと思います。その辺いかがか。
事務局	市内の大学にゲートキーパー養成講座を検討したこともある。いろいろ実施方法は検討しているところであるが、なかなか市民の方には進んでないところである。市職員には、ゲートキーパー養成講座を数年間実施している。今後は、やはり市民の方に広げていく必要があると考えているため、実施していきたいと思っている。
議長	他に意見はあるか。
委員	地区の体育祭について、内牧地区と武里地区の令和 7 年度の目標値が、年 1 回となっている。確かに地区の体育祭は、年 1 回開催であるが、他の地区の体育祭は、参加者数であり、内牧地区と武里地区が年 1 回とした理由を教えて欲しい。
事務局	地区体育祭について、担当部署の方で、目標を設定している。そのため、目標、評価、成果指標に、ばらつきが出てしまっているところである。今回、ご意見をいただいたということも含めて、担当部署へ問い合わせ、同等の指標となるかを相談していく。
委員	全部地区の体育祭は、同等の取組だと思うため、実施目標値が、同一の方がいいのではないかと思います。
議長	他に意見はあるか。
委員	[質疑応答なし]

発 言 者	発 言 内 容・決 定 事 項
議長	第2次いきいきライフプランかすかべについて、今年度の実施計画になっており、今からあと8ヶ月ぐらいあるため、関係ある事業に関しては、委員の方々からも事業を推奨するようしていただけると大変ありがたい。事業の実施目標があるため、目標達成を目指して、委員の皆様のご協力をいただければと思う。 何かある場合には、事務局に連絡いただければと思う。 以上をもって本日の議事を終了とする。
事務局	7 その他
	今年度の審議会は本日で終了となり、次回は令和8年7月頃開催を予定している。
副会長	副会長あいさつ
事務局	8 閉会
議事の顛末・概要を記載し、その相違なきこと証するためここに署名する。 令和 7年 9月 3日 署名者の職・氏名 春日部市健康づくり推進審議会 会長 北畠 義典	